

区民だより 大正 8月号 No.279

ものづくり、ひとづくり、そして、ゆめづくりのまち大正区

区の推計人口・世帯数 区の人口:63,062人(男性30,706人/女性32,356人) 区の世帯数:29,684世帯 区の面積:9.43km²

※2019年7月1日現在

第7回

発明・発見・ものづくり

会場 大正区役所 4階区民ホール 2階さわやか広場・駐車場

大正ものづくりフェスタ 2019

令和元年 8/24 SAT(土) 10:00~16:00

大正ものづくりフェスタとは

2013年11月にはじめて開催され、今年で7回目を迎える「ものづくりの祭典」です。大正区の「ものづくり」の素晴らしさを紹介し、区民が「誇り」に思えることをめざして、大正区のものづくり企業と学校と行政が力を合わせて実施しています。



今回のフェスタのみどころ

今年「ものづくりへのあこがれ」をテーマに、様々なものづくり体験から生まれる、工夫することの面白さを子どもたちに伝え、ものづくりに対する夢やあこがれを感じてもらおうプログラムを用意しております。小学生から大学生の「発明スペシャリスト」に自らの作品や経験を語ってもらおう講演会など、ものづくりの素晴らしさをより身近に感じてもらう内容が盛りだくさんです!

【主催】大正・港ものづくり事業実行委員会

問合せ 政策推進 4階(42)番 ☎4394-9942



ステージイベント2

サクゴエ™ 試し打ち

ホームラン養成
バッティングスタンド「サクゴエ™」で
フライボール革命体験

TEAM BOOTH チーム紹介!

不思議!?変身するプラスチック チーム プラスチックな世界

体験内容

- ・プラ板キーホルダーづくり
●所要時間:15~20分
- ・ボールコースターであそぼう!
- ・トリックアート撮影会



世界に一つだけのプリント体験 チーム デザイナー

所要時間:かんたんコース●15~20分/
ほんかくコース●約60分

体験内容

- ・シルクスクリーン印刷体験



おもちゃを解体してみよう チーム バラバラ工場

体験内容

- ・おもちゃを解体!
●所要時間:15~20分



未知の世界を体験しよう!! チーム 大正ジオラボ

●所要時間:各15~30分

体験内容

- ・お絵かきロボット
- ・地球儀づくり
- ・プログラミング
- ・地球の力を実感



4階区民ホール STAGE EVENT ステージイベント1 SPECIAL TALK スペシャルトーク

大阪府平成29年度
水素・燃料電池工作
コンクール
小学生の部優秀賞

(株)リパネス ロボティクスラボ
(現 NEST LAB.) 卒業生

松尾 和弥くん (中学1年生)

第9回全国少年少女
チャレンジ創造
コンテスト
文部科学大臣賞

森ノ宮少年少女発明クラブ所属

RSブラザーズ
(中学3年生・小学5年生)

全国高校生
MY PROJECT
AWARD 2016
文部科学大臣賞

AEDi 代表
岡田 紗季さん
(慶應義塾大学/2年生)

← 作品の持ち帰りOK!!

第7回「大正区総合教育会議」を開催しました

開催日 6月21日(金)

議題 学校へのサポート、
子どもの生活環境の改善 など



★第8回「大正区総合教育会議」を開催します。

日時 8月29日(木) 18:30~20:30

場所 502会議室(区役所5階)

※傍聴希望の方は、18:00から会場前にて
先着順で受け付けます。

※これまで開催された総合教育会議の
議事要旨・会議資料や委員名簿は
ホームページでご覧いただけます。

問合せ こども・教育 3階(34)番 ☎4394-9980

〈 こどもの生活環境の改善等に関する 「地域の取組みについて」の情報共有 〉

- ▶委員 大正区は朝食の欠食率が非常に高いということで、三軒家西地域では、小学校を利用して、地域で朝ごはんを用意し、子どもたちに食べてもらう取り組み(すみれキッチン)を行った。朝ごはんをしっかり食べることは、教育的側面においても効果があると感じた。
- ▶委員 泉尾東地域では、毎月1回福祉会館で、子どもたちにお昼ご飯をしっかりと食べてもらって、みんなでがんばって宿題をしよう地域の方々で「宿題カフェ」を実施している。毎回30人から40人の子どもたちが集まるが、中学生の参加者も増え、小・中学生同士の連携も図れている。
- ▶区長 こどもサポートネット事業における個々のケースについて、今後、具体的にどのような事務をし、対応しているかを本会議においてご報告し、情報共有してまいります。

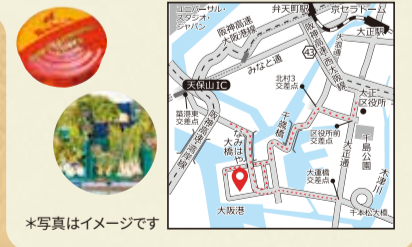
鶴浜フェスタ

8月24日・25日の2日間、鶴浜フェスティバル開催!
フリーマーケットやファーマーズマーケット、世界一臭いと言われるスウェーデンの缶詰の開封式、ファッションショーなど、IKEA鶴浜と東京インテリア家具でたくさんの楽しいイベントをご用意。
大正区の人気マスコット、ツージも遊びにくるよ!
ぜひお友達、ご家族で遊びに来てね。この2日間は鶴浜にレッツゴー!

IKEA鶴浜 日程 8月24日(土)・25日(日)

東京インテリア家具 場所 大阪市大正区鶴町2丁目
IKEA鶴浜、東京インテリア家具
※詳細スケジュールは8月上旬に各ウェブサイトにて公開予定

問合せ 政策推進 4階(42)番 ☎4394-9942



区長コラム

被災、検証、議論、そして、復旧を経て、大正区の新たな挑戦。 大阪一の防災対策、防災意識のまちへ

「平成30年台風21号」による被災から間もなく1年になります。その後の大正区の復旧、防災強化の歩みを振り返ってみます。壊滅的な被害を受け目途すら当初は立たなかった各公園の復旧を着実に進めることができました。市内で最も深刻な被害だった千島公園の中心の昭和山は区民代表との幾度ももわたる議論を踏まえ、「港の見える四季彩の丘公園」へ今年度中に生まれ変わります。

被災の経験、また、不十分だった防災対策を今後活かすべく、区政会議、各行政機関、そして、各地域(小学校区)防災担当役員との「検証」作業も入念に実施してきました。結論として、今後、「自助」を基本としそれを「互助・共助」「公助」でサポートする力強い防災体制を大正区において構築します。詳細は今月号の中面をご覧ください。

1年前には3地域にしかなかった「地区防災計画」は、全10地域での策定が実現しました。これにより、各地域の防災訓練や区長委嘱の地域防災リーダーの活動もどんどんレベルアップしていきます。そして、何よりも、学校での土曜授業などを通じて、小・中学生の防災意識がとてつも向上しました。区民のみなさんのご尽力でさらに前進し「大阪一」をめざしましょう。



大正区長 吉田 泰人

新たな大都市制度について

なぜ、特別区制度(いわゆる「都構想」)が必要なのか →詳しくは 9面へ

防災特集

台風21号から見た課題を検証
「自助」強化の大切さ

→ 6・7・8面へ